

ポンプ場新設で浸水リスク軽減

東日本大震災による地盤沈下で、釜・大街道地区では、浸水のリスクがあります。

そのため、大街道地区に新設の石巻港排水ポンプ場

ポンプ場に雨水を集める幹線、石巻工業港までの放流渠(地下排水路)の工事を進めています。また、雨水を石

巻工業港に直接放流する石巻港4号幹線の工事を進めています。

釜地区では、既設の釜排水ポンプ場の復旧が完了しました。



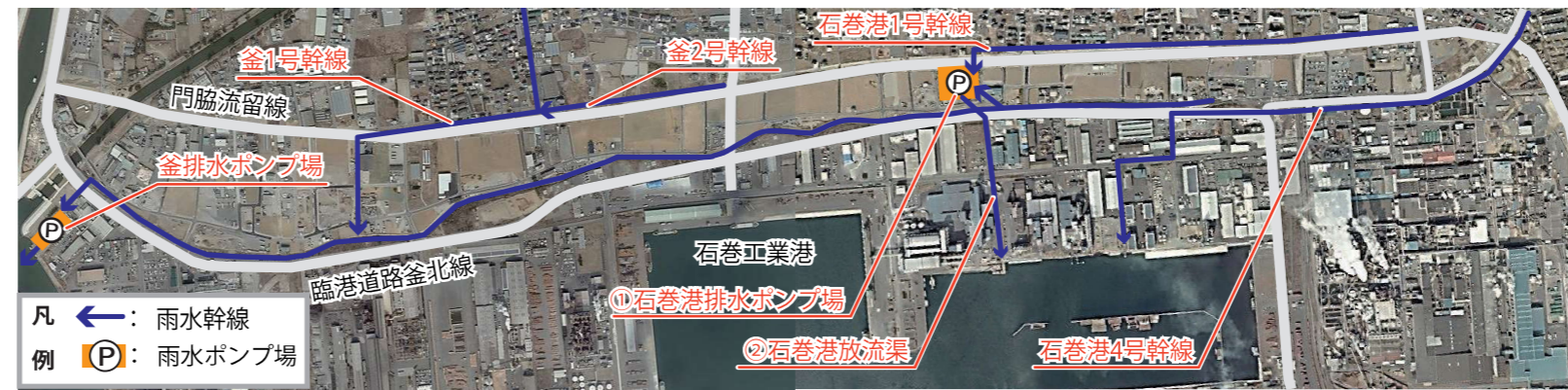
② 直径3.5mの石巻港放流渠(内部)



② 放流渠の部材の組み立て



① 石巻港排水ポンプ場



第8回合同現場見学会

南浜地区で開催

7月20日、石巻南浜津波復興祈念公園、石巻中央排水ポンプ場の現場見学会を実施しました。10代を含む幅広い年齢層30人にご参加



石巻中央排水ポンプ場

【参加者の声】
・工事現場を見て、南浜の復興が分かって良かった。
・近くに住んでいるが、工事が安全に進められていることが分かって安心した。
・排水ポンプ場の動画を使った説明は、工事の様子が分かりやすかった。

市民の安全を守る交通安全集会

市街地の復旧・復興工事に携わる施工業者で組織した安全協議会は、「運転マ

ナー向上」に努めてきましたが、なお地域住民の皆さまからのご意見をいただき



石巻南浜津波復興祈念公園



スタンプラリー

復興工事パズル

釣り体験



VR(仮想現実)体験

働くクルマの乗車体験(協力:宮城県建設業協会 石巻支部)

親子で楽しく復興工事を体感

「2019リバイブいしのまき」を開催

8月18日、中瀬公園で、北上川フェアとの同時開催により、「2019リバイブいしのまき」を開催しました。

復興工事のパネル展示や、旧北上川・石巻南浜津波復興祈念公園の現状と未来を見られるVRなどを巡るスタンプラリーを開催しました。

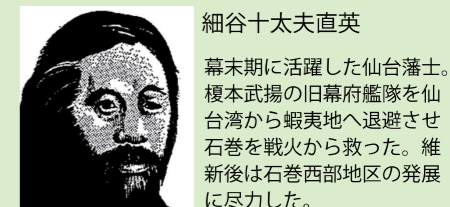
また、復興現場で働くクルマの乗車体験や、北上川に棲む魚の模型の釣り体験を、多くの親子に楽しんでいただきました。

第12回 コラム リバイブ

大街道地区の開墾に取り組んだ人々

かつて大街道地区は低湿地帯でした。1880年(明治13年)、この地の開墾事業に取り組んだのが、戊辰戦争で活躍した細谷直英をはじめ48名の入植者でした。細谷らの努力が、荒地を肥沃な農地に生まれ変わらせたのです。

困難に立ち向かい、この地を豊かにした入植者の姿は、復興に関わる現代の人たちに通じるのではないのでしょうか。



細谷十太夫直英

幕末期に活躍した仙台藩士、榎本武揚の旧幕府艦隊を仙台湾から蝦夷地へ退避させ石巻を戦火から救った。維新後は石巻西部地区の発展に尽力した。

絵:木村直巳
参考文献:石垣宏・星亮一『石巻まるごと歴史探訪』
ヨークベニマル



講話で交通安全への意識を再確認

マナー向上を宣誓→
しています。そこで、秋の交通安全県民総ぐるみ運動にあわせ「交通安全集会」を9月18日に石巻市総合体育館で開催しました。
施工業者と行政職員合わせて約130名が参加し、交通安全への意識を高めました。

提供している情報

- 新設道路情報(供用開始、切り替えなど)
- 規制情報(通行止め、片側交互通行など)

←【片側交互通行】県道〇〇号線(〇〇町)

名前
【片側交互通行】県道〇〇号線(〇〇町)

説明
【場所】県道石巻〇〇線
【内容】片側交互通行
【期間】2018年〇月〇日～
2019年〇月〇日(予定)

道路情報

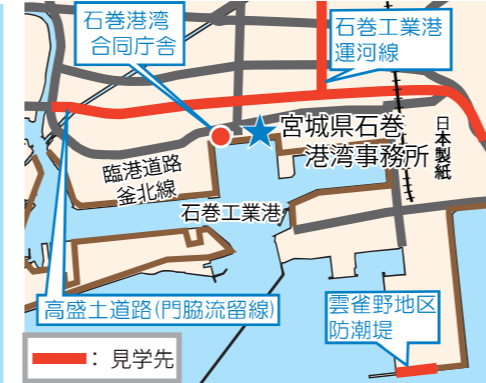
地図内のアイテムをクリックすると詳細情報が表示されます

表示例

- 片側交互通行
- 規制区間
- 迂回路
- 供用開始切替など

石巻市HPで「道路情報」と検索

道路情報 HPで情報提供を
始めました



石巻市HPにて復旧・復興工事に関する道路情報を地図上で提供しています。

日時 11月9日(土)
午前10時～正午

見学先 ○門脇流留線、石巻工業港
運河線の道路建設工事

集合場所・集合時間
○石巻駅前▼午前9時30分
○宮城県石巻港湾事務所
○雲雀野地区防潮堤工事等

定員 30名程度(要電話予約)

参加費 無料

対象者 原則石巻市在住者
申込先 石巻市基盤整備課
☎ 95-11111
(内線5518)

受付期間 10月15日(火)～11月6日(水)

※当日は公共交通機関をご利用ください。(宮城県石巻港湾事務所駐車場集合の場合は、車も可) 徒歩での行動に適した服装でご参加ください。悪天候によるコース内容変更・中止の場合があります。